

令和6年度第1回あきる野市図書館協議会 会議録（抄録）

1 日時 令和6年7月30日（火）午後2時～3時

2 会場 あきる野市中央図書館2階会議室

3 出席者 委 員：田中委員、古城委員、海老沢委員

毛利委員、松下委員、三池委員

事務局：遠藤生涯学習担当部長、山根図書館長

向笠庶務係長、古川東部図書館エル係長、大貫五日市図書館係長

矢部東部図書館エル係主査

4 議事

（1）正副議長の選出について

（2）令和5年度実績報告について

（3）令和6年度主な取組の進捗状況について

（4）その他

開会 <図書館長>

- ・会議の成立についての報告（図書館協議会運営規則第4条に基づく）
- ・傍聴希望者5人の傍聴を許可する。
- ・議事の内容により、一部傍聴を非公開とする場合がある。

挨拶 <生涯学習担当部長>

自己紹介 委員自己紹介

事務局自己紹介

資料の確認

議事（図書館長、議事進行）

（1）正副議長の選出について

- 運営規則第2条により委員の互選によって議長、副議長を置くことになっている。
選出は立候補者がいないため、事務局案（議長：宮崎氏、副議長：三池氏）を示

した。宮崎氏は本日の協議会を欠席しているが、事務局案を伝え内諾は得ている。
採決の確認を行い、賛成の拍手多数により事務局案は承認された。

・副議長挨拶（以下、進行は副議長）

（２）令和５年度実績報告について

○ 事務局説明（庶務係長）

事前配付資料「あきる野市の図書館 令和５年度（令和６年７月２３日現在）」に沿って主なものを説明。

- ・ 重点事業については、図書館運営の充実、図書館施設・設備の充実、子どもの読書活動の推進、あきる野市デジタルアーカイブによる地域情報発信の充実、図書館活用の推進の５つである。
- ・ 令和５年度の主な取組は、中央図書館では、空調設備の部品交換及び自動出納書庫の機器交換を行った。

東部図書館エルではウッドデッキの保護塗装修繕、五日市図書館では空調機の修繕等を行い、利用者の安全性と利便性の向上を図った。

- ・ 来館者については、令和５年度は３９５，３７５人となり、令和４年度と比較して２７，７６６人増加した。しかし、コロナ禍前の令和元年度と比較すると８割強となっている。
- ・ 現在、原稿の最終確認中のため、数値等は今後、若干変更になる場合がある。

○ 質疑等

委員 ２３ページの来館者数は、前年度と比較ができる表で掲載していただきたい。
事務局 掲載の方法について検討する。

委員 １１ページの、３図書館の概況について、（１）に重点事業が記載されているが、その前段として全体の概況や重点事業以外の特筆すべきものを入れた方が良い。

令和元年に読書バリアフリー法（視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）が施行されたが、その対応などを記録として残しておくが良い。

副議長 ほかに質疑はあるか。

（委員からの質疑なし）

副議長 本件について、報告として承る。

（３）令和６年度主な取組の進捗状況について

○ 事務局説明（館長）

資料3「令和6年度主な取組の進捗状況について」に沿って説明。

令和6年度図書館事業計画の「2 重点事業」に掲げる主な事業の進捗状況について報告する。

1 「図書館運営の充実」関係

（1）電子図書館の導入について

- ・職員で構成する図書館サービス部会で検討中。
- ・多摩地区各市町村に調査を実施した。現在、集計中。
- ・メリット、デメリット等がわかると良いと考える。

（2）図書館システムの更新について

- ・図書館システム担当者会で検討中。
- ・5月22日（水）システムベンダーとの定例会議で議題とした。
- ・今後、現システムの更新時期等を検討していく。

2 「図書館施設・設備の充実」関係

（1）Wi-Fi スポットの設置の検討について

- ・図書館システム担当者会で検討中。
- ・各館を回り現場を確認した。また、すでに導入済の市内の施設を視察した。
- ・現在、工事費用等の見積りを依頼している。

（2）中央図書館の照明LED化の設計について

- ・関係課と連携して進めていく。

（3）五日市図書館の児童図書コーナーの本棚の補修について

- ・利用者への安全性と利便性を考慮し、7月の休館日を利用し3回（①8日・②15日・③22日）に分けて補修を実施し、完了した。

（4）五日市図書館（西側部分）の屋上の防水工事について

- ・関係課と連携して工事の準備を進めている。
- ・現在のところ、雨漏りは発生していない。

3 「子ども読書活動の推進」関係

（1）「子ども司書」事業について

- ・児童サービス部会で検討をしている。
- ・夏休み中に実施予定で、準備を進めている。
- ・対象：小学5年生～中学生 定員：4人

中 央：7月29日（月）①10:15・②14:00

各回とも申込みが定員に達した。

①参加者5人 中1：1人・小6：3人 小5：1人

②参加者4人 中1：2人・小5：2人

東 部：8月 9日（金）13:30-

五日市：8月14日（水）10:30-

8月1日号の市広報に掲載し、募集を開始する。

すでに問合せも来ている状況である。

4 「図書館活用の推進」関係

（1）「図書館に来館することができない方への対策の検討」について

- ・障がい者サービス部会で検討中。
- ・移動図書館や宅配について、既に導入している自治体へ聞取りを行う予定。
- ・電子図書館について検討中の図書館サービス部会と連携し、情報の共有を図る。

○ 質疑等

委 員 1「図書館運営の充実」関係、（2）図書館システムの更新についてであるが、システムは10年程度の利用を見据えた計画を立てていると思うが、昨今A Iの問題がある。横浜市立の図書館ではA Iを導入しており、蔵書探索のツールとして使用している。10年の間には、A Iの問題が出てくると思われるので、システムを更新するときには導入している自治体などを調査し、将来のビジョンを含めて検討した方がよい。

事務局 承知した。

委 員 4「図書館に来館することができない方への対策の検討」についての中で、移動図書館や宅配について、既に導入している自治体とあるが、どこの自治体か。

事務局 近隣だと羽村市がある。

委 員 あきる野市は実施していないということでよいか。

事務局 そのとおり。ただし、宅配については、障がい者サービスとして既に実施しており、図書館の職員が配達している。

委 員 宅配で届けた本は回収までしてもらえるのか。

事務局 そのとおり。

委 員 3「子ども読書活動の推進」関係、（1）「子ども司書」事業は、テストケースとしての実施か、若しくは継続して実施していく考えか。

事務局 継続事業として考えている。

委 員 社会経験にもなるので是非続けていただきたい。

副議長 ほかに質疑はあるか。

（委員からの質疑なし）

副議長 本件について、報告として承る。

(4) その他

委 員 利用者アンケートについて、結果はホームページで公開しているか。

事務局 公開している。

委 員 様々な要望に対しての回答はしているか。

事務局 すべてに目を通し、要望に沿えるものについては対応している。個別に可否の周知は行っていない。

委 員 共通性が高い要望が複数あった場合には、回答としてまとめた方が良い。
また、回答することで、図書館のPRになる内容もあるのではないか。

事務局 今後は考えていきたい。

事務局 資料4「督促事務の状況について」により説明。

督促事務はハガキによる郵送を基本としているが、令和5年10月からハガキを発送する前に、電話による督促を試験的に行ってみた。その結果、令和5年10月は41人で、令和4年10月の113人に比べ72人の減と、督促ハガキの発送数が激減した。これにより、貸出し停止数も減少したと考えられる。電話による督促については、令和5年11月以降も前年同月に比べて減少しており、効果が現れているため引き続き全館で継続して取り組んでいく。

委 員 督促については、職員は大変だがしっかりと取り組む必要がある。

委 員 広報あきる野の図書館のスペースに、期限までの返却を促す一文を入れたらどうか。

委 員 毎回でなくとも年度が変わる4月など、1年に1回は掲載した方が良い。

事務局 あわせて図書館のホームページにも掲載を考えていく。

委 員 電話での督促は、昼間など電話が通じないことはないか。

事務局 増戸分室を除き、夜8時までの開館時に適宜対応している。

委 員 登録時には自宅の電話番号だけの登録となっているのか。

事務局 自宅と携帯電話の両方の番号が登録できる。

委 員 督促ハガキを送付後、1か月返却がなければ貸出し停止となるが、借りた本を紛失したのが明らかな場合の対応はどうしているのか。

事務局 紛失が明らかな場合には弁償していただいている。

委 員 現金での弁償か。

事務局 現物での弁償を基本としているが、絶版などの手に入りにくいものについては現金での弁償となる。

部 長 先ほどのアンケート関係の補足をさせていただく。内容は私も見させていただいた。気になるところ、すぐにできること、検討できることについては館長が述べたとおり対応している。

アンケートの意見をピックアップすると、例えば、職員の声が大きすぎて本の内容が頭に入ってこない、洗面所の不満、wifi・インターネット環境に関して検討してほしいなどがあった。また、予約に関しては、半年以上の予約待ちならば何らかの返事があっても良いのではという内容もあった。これについては、なにか方法はないか話をさせてもらっている。そのほかには、本を返却台から回収するのはすべて置き終わってからにしてほしい、閉館時間より前にスタッフが片付け始めるのは改善してほしいという意見があった。こちらについては、検討するよう指示を出した。

館 長 部長から例が挙げた、返却した本を回収するタイミングについては、すぐに回収して欲しい人と、しばらく置いておいてほしいという両方の意見がある。感じ方は人それぞれなので、臨機応変に対応するように努力していく。

副議長 督促については、ルールを守っている人との公平性を保つということもある。職員も大変だろうが引き続き継続して本を1冊でも守っていただきたい。

館 長 督促については、しっかりと取り組んでいく。

副議長 他にないようなので、議事は以上で終了とする。

<以下、図書館長進行>

館 長 閉会となるが、最後に何かありますか。

委 員 (特になし)

事務局 次回の図書館協議会の開催予定は、昨年と同様で11月とし、後日、日程調整をさせていただく。

閉会